

ものづくり成長戦略を考える

考え方を換えれば、 ものづくり産業の未来は明るい

企業の全体像が見渡せれば、カイゼンの仕方が明確になります。カイゼンのポイントはその企業の生態系全般にあります。決して現場だけにあるものではありません。全体が見渡せれば課題が明確になり、その課題を解決できれば大きな利益を手にすることは可能です。

日本の企業において、お客様に付加価値を提供している時間の割合はほとんどの企業で1%以下だと言われています。つまり99%以上も改善できる余地があるということです。この事実を「見える化」したものを「ものと情報の流れ図」といいます。

東京大学の藤本隆宏教授（東京大学ものづくり経営センター長）の理論を実践し、山形大学のメソッドとしてまとめたものを県内企業の改善事例とともに皆さんにご紹介します。



◆講師 山形大学 プロジェクト担当 教授

柴田 孝 氏

元NECパーソナルプロダクツ執行役員。米沢製作所/米沢日本電気株式会社に入社し、世界初ノートパソコンの開発責任者として、開発管理の新しい仕組みの導入、生産革新、ものづくりのIT化、社内ベンチャーに携わり、取締役、NYデータ社長等を歴任。専門はものづくり経営戦略論、生産革新論。

〈著書〉

ものづくり成長戦略「産・金・官・学」の地域連携が日本を変える（光文社新書/藤本隆宏 柴田孝[編著]）



参加申込書

会社・事業所名			申込日 2014年	月	日
所在地	〒	TEL		()	()
		FAX		()	()
申込に関する担当者氏名	フリガナ	所属部署・役職等			
E-mailアドレス	@				
講座・セミナー等のお知らせメールの配信を希望しますか？（希望する・希望しない・登録済）					

▼ 参加ご希望のものを○で囲み、お名前等をご記入ください。（交流会参加費1,000円は当日受付で申し受けます。）

参加者	講演 交流会	フリガナ 氏名	性別	年齢 歳	所属部署・役職等
参加者 1	○		男 女		
参加者 2	○		男 女		
参加者 3	○		男 女		

【個人情報の取扱について】 申込書にご記入いただいた情報は、お申し込みされた講座を受講していただくために必要な事務連絡等に使用するとともに、参加者名簿（記録用・講師用）作成及び今後の庄内地域産業振興センターからのセミナー情報の提供に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

●送信先

(公財)庄内地域産業振興センター
山形県鶴岡市末広町3番1号
TEL.0235-23-2200(代)

申込書枠内にもれなくご記入のうえ、
FAXでお申込みください。

FAX 0235-23-3615